

2026年度 成城大学大学院 法学研究科Ⅱ期 入学試験問題

法律学専攻 博士課程前期

《 国際関係論 》

設問Ⅰ 2026年1月初旬、アメリカがベネズエラに対して軍事作戦を展開し、マドゥロ大統領を拘束したことは、現在における国際関係の枠組みの変化を象徴的に示していると考えられるが、それはどういうことか。法の支配、国家主権、国連、ロシア・ウクライナ戦争、東アジアの国際秩序、といったキーワードを軸に、その変化について説明しなさい。

設問Ⅱ 以下から2つを選び、それぞれ5～10行程度で説明しなさい。

1. ウィーン体制（ウィーン会議（1814～15年）後の国際秩序）
2. ヴェルサイユ体制
3. 不戦条約（1928年）
4. 戦間期ヨーロッパにおけるファシズムの台頭
5. 冷戦とベトナム戦争
6. 核不拡散体制と核兵器禁止条約